

2025年9月16日

ADBF Executive Committee Meeting Minutes

アジアドラゴンボート連盟理事会議事録

1. 開催日時：2025年8月29日、09：30～13：00（現地時間）
2. 会場：中国、浙江省、温州市 Junting Hotel 会議室
3. 出席者
Li Hangang (ADBF 会長)、He Yi (ADBF 事務局長)、Chung Chi Lok (香港)、
VONG Ka Hou (マカオ)、WANG Chin Te (中華台北)、Girlye TAN (マレーシア)、
Makoto SHOBU (日本)、CHOI Gordon (シンガポール)、WAN Kwok Leung (香
港)、TANG Tak Seng (マカオ)、CHANG Chao Hung (中華台北)、
Tony Leong (シンガポール)、Sylvia WONG (オーストラリア)、
Atty. Jay Pee Villanueva (フィリピン・ウェブ参加)
4. 記録担当：lv Wenting (ADBF 事務局)

議事進行

1. 出席確認
12名が出席、2名がオンライン出席、合計14名参加。理事会成立
2. Mr. Li Haigang (ADBF 会長) 挨拶
3. He Yi 事務局長による ADBF 規定についての見直し要請確認。全員賛成。
4. ADBF LOGO の見直し
ADBF 事務局により 2 案のデザインが提示された。理事メンバーで検討した結果、2 案のうち英語のフォントの見直しを含めて、第一案を採用することになった。



5. 各委員会責任者の決定
ADBF における現在の活動状況に鑑みて、また事務局長の推薦により、以下の委員会の新設と責任者が専任された。
・ **競技委員会 (Competition Committee) 並びにテクニカル委員会 (Technical Commission)**

Mr. Peter Tang (マカオ) : が担当。現在これらのポジションに関わっているメンバーと情報を共有し、規定集を作成、事務局長に提出する。

・ **青少年委員会 (Youth Commission)** の新設。

Mr. Wan Kwok-leun (Simon Wan/香港) が担当する。

今後のドラゴンボート競技の活性化には、若い世代に対するアプローチが必要であるという認識に基づき、Youth Commission を新設することになった。

・ **広報宣伝委員会 Publicity and Promotion Commission** の新設。

Ms. Sylvia Wong (オーストラリア) が担当する。

これまで、ADBF 独自のホームページが存在していなかったため、ADBF に関する情報提供が不足していた。今後は HP 開設も含め、ADBF 内外の情報を共有し、アジアに於けるドラゴンボート競技の更なる普及と活性化を促進する。

・ 備品、用器具担当部署 (Equipment Commission) は廃止する。

6. 2026 年と 2028 年のアジアドラゴンボート選手権大会開催について

中国とシンガポールによるプレゼンテーションがあり、以下の決定がなされた。

- ・ **2026 年**のアジアドラゴンボート選手権大会は、**中国・海南省**で開催されることに決定。
- ・ **2028 年**のアジアドラゴンボート選手権大会は、**シンガポール**で開催されることに決定。

7. **アジアクラブクルー選手権大会 (Asian Club Crew Championship)** の新設

IDBF の基準に沿って、アジア並びにオセアニア地域に於けるチームの競技力強化を図る目的で、アジアクラブクルー選手権大会 (Asian Club Crew Championship/ACCC) の新設を討議し、決定となった。

中国ドラゴンボート協会は 2025 年 11 月に中国・海南省でテスト大会を開催することを提案、事務局長は各所属協会に対してチーム派遣の可能性を確認して欲しい旨依頼した。

↓

大会開催に必要なメンバー国・チーム数が集まらなかったため、2025 年 11 月の ACCC は開催されないことになった。第一回大会 2027 年の開催が決定。(9 月 16 日事務局発表)

8. **アジアドラゴンボート連盟本部機能 (Liaison Office)** の設置

温州市スポーツ局 (Wenzhou Sports Bureau) により、温州市におけるドラゴンボート競技、会場、そしてドラゴンボート競技発祥の地としてのドラゴンボート文

化についての説明、案内があり、提案に基づき温州市にアジアドラゴンボート連盟の本部を設置することを理事会で承認した。今後、中国ドラゴンボート連盟のサポートにより、中国の法律に基づき必要書類の準備を進めることになった。

9. 銀行口座の開設

ADBF 会計担当者の会計監査に基づき、事務局長から ADBF の財務状況についての説明があった。これまで ADBF 事務局側（中国）の事情により、メンバー国・協会が会費を支払う銀行口座が存在していなかったが、今回香港に口座を開設する運びになった。以後、香港ドラゴンボート協会の協力のもと、口座開設に関する事務的作業を行い、財務状況の明確化を図る。

10. その他

今後、アジアドラゴンボート連盟では各会員協会とのコミュニケーションをよりスムーズに行う為に WeChat group を開設し、このチャンネルを通じて情報共有を行うこととする。

以上

文責：JDBA 副理事長・国際担当
菖蒲 誠